

広島県代表選手選考について

広島県代表選手選考は、選手選考委員会で行う。

(選手選考の原案は、競技力向上委員会の各専門委員長がランクをつけて提案する。)

競泳

・中国五県対抗

中国春季水泳競技大会に出場した選手より選考する。ただし、(公財)日本水泳連盟主催の大会の出場のため参加できない選手の場合は、過去1年間の公認記録を参考にして、選考の対象とする。

各区分・種目の上位3名を代表とする。

特種目50mの選考に関して13~14歳区分に出場した選手は100mの記録から次の換算式で算出した記録を適用する。

背泳ぎ (100m記録-5秒) ÷ 2

平泳ぎ (100m記録-6秒) ÷ 2

バタフライ (100m記録-8秒) ÷ 2

・国民体育大会

国体広島県予選会に出場した選手で国体標準記録を指定された大会において突破した選手より選考する。

リレー種目において、800mリレーは200m自由形、400mリレーは100m自由形、200mリレーは50m自由形、400mメドレーリレーは100m背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライ・自由形の当該種目に出場した選手を選考の対象とする。

ただし、国民体育大会におけるトップアスリート参加資格特別措置対象者については(公財)日本水泳連盟の規定により選考対象とする。また(公財)日本水泳連盟の代表選手として、国際大会に出場、または、その強化合宿への参加している選手および学業のため参加できない選手が国体に出場を希望する場合は、広島県予選会に必ずその出場を希望する種目にエントリーをしていることを条件として、選考の対象とする。

尚、全てのエントリーは、指定競技会の成績を優先して選手選考委員会において決定する。

指定競技会：日本選手権 ジャパンオープン(長水路) 広島県選手権

・ねんりんピック

広島県および広島市の予選会に出場した選手より選考する。

・日本スポーツマスターズ

広島県予選会に出場した選手より選考する。

水球

・中国五県対抗

前年度の競技会に参加した選手より選考する。

・国民体育大会

国体広島県予選会に参加した選手より選考する。

飛び込み

・中国五県対抗

前年度の競技会に参加した選手の記録を参考に選考する。

・国民体育大会

国民体育大会予選会に出場した選手より選考する。

シンクロナイズドスイミング

- ・中国五県対抗
前年度のJ O・ミニ国体・国体に参加した選手の記録を参考に選考する。
- ・国民体育大会
国体広島県予選会に出場した選手より選考する。

オープンウォータースイミング

- ・国民体育大会
国体広島県予選会に出場した選手で国体標準記録を突破した選手より選考する。